



第55回 通津中学校文化祭

開花～星瞬溢れる個性の虹～

10月20日(日)



「生徒一人ひとりが、自分らしく演技することを楽しみながら、個性溢れる花を咲かせ、それぞれの花が咲く瞬間が繋がって、輝く虹となるような素晴らしい時間にしたい！」そんな実行委員の思いが全校生徒に広がり、感動と手拍子と笑いが止まらない、通津中らしい文化祭を創り上げることができました。今年は、体育祭から文化祭までの期間が短く、体育祭後、すぐに文化祭の準備にかかるという忙しいスケジュールとなりましたが、夏休みから計画をしてきた3年生を中心とするリーダー達の熱い情熱と努力に支えられて、本番を迎えることができました。



どの学年のステージも工夫とユーモアが凝らせており、生徒たちは、文化祭を自分たちの手で成功裏に納めたことで、「一生懸命やることの楽しさ」を実感できたことと確信しています。

また、節目となる大きな行事を終え、リーダーとしての役割も少しずつ3年生から2年生に移っていきます。今後の2年生の活躍にも期待しています。



通津中の文化祭は、通津の民俗芸能（獅子舞、奴道中、神楽）を中学生が体験し、その成果を披露する場にもなっています。通津民俗芸能保存会の皆様には、6月から指導に来ていただき、生徒たちに歴史や技法など様々なことを伝授していただきました。



また、育友会役員の皆様にも、昼食のパンの販売で文化祭を支えていただき、生徒たちの楽しみの1つになっていました。地域の方や保護者の皆様の温かさを感じた文化祭でもあったと思います。



11月1日(金)
田浦相撲

通津の伝統行事の1つ、田浦相撲を引き継いでいくために、中2の生徒全員が体育の授業で相撲を体験しました。小中合同の田浦相撲大会は荒天のため中止となりましたが、大会前日に中学生だけで行った総まとめの時間には、たくさんの地域の方が指導や応援に来てくださり、活気ある取組を披露することができました。



11月8日(金) 小中合同熟議



今年の小中合同熟議は、通津中学生を代表して1年生が参加し、小学6年生や地域の方と「通津の魅力を語り合おう」をテーマに意見を交わしました。前半は参加者それぞれの立場から見た、通津の良いところを出し合い、後半は、意見として出た通津の魅力を更に高めるために、自分にできることを考えました。

どの班も活発に意見が交わされ、「豊かで美しい自然」「元気なあいさつ」「人の優しさ」「伝統文化」など、通津ならではの魅力を再確認する中で、地域の方から、通津の歴史や伝統、通津の子ども達への思いを語って

いただく場面もあり、世代を超えてふるさとの良さを実感する時間になりました。

また、今回の熟議で出された意見が、「学校・地域連携カリキュラム」にきちんと反映していけるよう、小中が協力して確認し、見直しを図ることにしています。

11月9日(土) 地域清掃ボランティア



11月9日に行われた通津ゴミ拾い清掃活動には、約80人の中学生と全教員が参加しました。前日の熟議で「美しい通津の自然を保つために、ゴミを拾う」という意見が出た班もありましたが、早速その思いを具現化することができており、大変嬉しく思いました。

地域の方は、中学生の参加を温かく迎えてくださり、中学生もたくさんのゴミを集めて地域の一員としての役割を果たすことができました。



10月25日(金) 小中合同音楽交流会



市の音楽祭(合唱祭)を前に、小学5年生と中学3年生が、合奏と合唱を披露し合い、音楽で交流しました。

10月26日(土) 公民館祭りボランティア

公民館祭りには、ステージ司会、照明、バザーなど、様々な役割で中学生が活躍しました。



校長のつぶやき 林 哲史



地域と共にある学校をめざして

10月20日(日)、予想を大きく超える多くの観客の中で、盛大に文化祭を開催できました。学年合唱や民俗芸能の体験発表、学年ステージなど、多くのプログラムを行い、生徒にとっても教職員にとっても、大変思い出に残る文化祭になりました。保護者や地域の皆様もお時間をつくって来校いただき、本当にありがとうございました。

先日、1年生の道德の授業を参観しました。「地域の伝統行事は、ずっと引き継がれていくと思いますか。」という質問に、生徒が、「学校で、神楽や奴道中などの伝統行事を学んでいるし、文化祭で、保護者や地域の方の前で発表している。通津地区では、伝統や文化は引き継がれる。」と発表していました。また、「技術や踊りを受け継ぐだけでなく、思いも引き継がなければいけない。」という発表もありました。

11月8日(金)の学校運営協議会では、「学校評価アンケート(7月末実施)」の回答で、生徒が、ふるさと通津について、これだけ多く記載していることは素晴らしい。こんな中学校は滅多にないですよ。」と評価していただきました。(生徒の意見には、「学校と地域の交流が多い。」「伝統や歴史を大切にしている。」が多かったです。)

本校では、ふるさとを愛する生徒を育てることも、目標の1つに掲げています。生徒の中には、これからも通津や岩国で生活していく人もいれば、通津を離れて過ごしていく人もいます。ただ、母校は通津中学校ですし、ふるさは通津です。いつまでも通津のことを忘れず、「通津中学校でよかった」、「私は通津の町で育った」と言えるよう、学校、家庭、地域で、「通津の宝」である子どもたちを大切に育てていきたいと思っています。

